



<p style="text-align: center;">【確かな学力の向上】</p> <p style="text-align: center;">主体的に学び、学んだことを活用することができる子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的な学びを支えるための基盤をつくる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 個に応じたきめ細やかな指導をする。 ・ 読書の推進を図る。(読書カードの活用) (年間：低学年90冊・中学年60冊・高学年45冊程度) ・ 「学習の約束」「家庭学習の習慣を身に付けよう!」を活用する。 ○ 思考力・判断力・表現力を育てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学び合いを核とした授業づくりの充実を図る。 ・ 各教科における言語活動の充実を図る。 ・ 情報の活用の仕方を身に付けさせる。 ・ ネット社会を生き抜く「賢明な判断力」を身に付けさせる。 ○ 探究活動を充実させる。 	<p style="text-align: center;">【豊かな人間性や社会性の育成】</p> <p style="text-align: center;">自分や人やふるさとを大切にできる子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自他のよさを認め合う心を育てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳の時間を中心とし、教育活動全体を通して指導する。(学校評価「自他の良いところが分かる」90%以上) ・ 礼儀正しい態度(心のこもったあいさつ・返事・正しい言葉遣い)を育成する。(学校評価「心のこもったあいさつをする」90%以上) ・ 望ましい学級集団づくりに努める。(学校評価「学級目標に向かって頑張ることができる」90%以上) ○ ふるさとを知り、ふるさとを大切にすることを育てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育活動全体を通して地域の方々との交流を図る。 ・ 地域の自然や文化・伝統などを知る活動の充実を図る。 	<p style="text-align: center;">【健康の保持・増進、体力の向上】</p> <p style="text-align: center;">自分の身体に関心を持ち、体力の向上に努める子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 運動能力・瞬発力を高める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 明確な目標をもたせ、運動に親しませることで、運動に主体的に取り組み意欲を育てる。 ・ 運動に継続して取り組ませることで、運動能力の向上を図る。(新体力テスト：全項目県平均達成) ○ 自分の健康に対する意識を高める。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活習慣を定着させるための指導の充実を図る。(睡眠・朝食・運動・メディア) (生活リズムチェック) (健康教育の充実を図る。(1学期：歯の衛生、ハンカチ携帯 2学期：生活習慣(食育) 3学期：感染症予防)
--	--	---

3つの基盤づくり(人権教育 集団づくり 強い心づくり)の推進

- ◎ 自分大切にするとともに、他の人の大切さを認めることができ、それが具体的な態度や行動に現れるようにする。
- ◇ 人権を意図した教育活動の推進(基礎的指導、間接的指導、直接的指導)
- ◇ 生活指導の機能を生かした授業実践(自己決定、自己存在感、共感的人間関係)
- ◇ 望ましい学級・学習集団づくり(学級目標に向かって継続的努力)
- ◇ Q-Uアンケートの実施と効果的活用(児童理解、望ましい学級・学級集団づくりを推進をする)
- ◇ 自主性・自立性を育む教育活動の展開(自発的、自律的に自らの行動を選択し、実行し、責任をもって行動する経験を積み重ねさせる)
- ◇ 困難を乗り越える態度の育成(自己の能力を発揮し、自己実現を図る態度を育成する)

保護者・地域との連携

- ☆ 社会に開かれた教育課程の理念を大切にした教育活動の推進(教育活動への保護者参加・学習支援ボランティアの積極的活用・学校から地域社会への発言や働きかけ)
- ☆ 地域貢献、社会貢献、社会参画意識の醸成(ボランティア活動の充実、「日本で最も美しい村クリーン活動」の改善・充実)
- ☆ 家庭学習の習慣化(「質」の向上と、10分×学年+10分の最低学習時間の確保) ☆ 小さな親切運動(あいさつ日本一)
- ☆ 家庭・地域の教育力の向上 ☆ 早寝・早起き・朝ご飯運動の推進(基本的な生活習慣)
- ☆ 一日のテレビ・ビデオ等視聴時間、スマートフォン等インターネット利用時間1時間以内、SNSへの正しい理解
- ☆ コミュニティ・スクール「おたまた学園」の取組(みんなで支え、みんなで育て、みんなが育つ)